

地域と学校パートナーシップ事業

地域と連携した学習活動で 地域も学校も元気に

寄居中 地域と一緒に防災力アップ

10月17日、防災士による「防災力アップ講座」が開催され、1年生と地域の皆さんが参加しました。避難所設営の基本として、AEDの使い方や、毛布と物干し竿を使った担架の作成、簡易トイレやベッドの設営を実践しました。発電機を使った電力供給訓練も体験し、ライトが点灯した瞬間、生徒たちからは歓声が上がりました。

●実践で学ぶ“もしも”の備え……

中学生の土田彩華さんは「AEDは知識として知っていましたが、実際に使うことで現場の緊迫感を感じられ、貴重な体験ができました」と感想を語り、地域に住む山際進さんは「真剣な様子で訓練に取り組む中学生を見てとても頼もしく感じました」と話しました。防災士の北村泰さんが「災害は予測できないからこそ、いざという時何ができるかを考えてみてください」と話すと、生徒たちは真剣に耳を傾け、改めて日頃から備えることの大切さを実感した様子でした。



▲毛布と物干し竿で作った担架



▲発電機でライトを点ける訓練



▲防災士の話を聞く様子

桜が丘小 日本文化を通して交流を

「茶道を学び、おもてなしの心を知る」をテーマに、12月5日、6年生が茶道を体験しました。講師として、同校卒業生である茶道裏千家淡交会の豊嶋吉鎮さんが、茶道の成り立ちなどを説明しました。体験では、手首を素早く動かす、背筋を伸ばすというアドバイスのもと、児童は真剣にお茶をた



▲豊嶋さんが実演

てました。飲む作法も学び、少し苦そうにしながらも友達がたてたお茶を味わいました。

●茶道で学ぶ感謝と思いやり……

豊嶋さんは「茶道をはじめとした日本文化を世界の人たちに伝え、人との交流を大切にしてください」と児童に伝えました。体験を終えた松井瑛太さんは「茶道は作法の数が多く大変だけど、一つ一つが感謝の気持ちを表すものだと思います」と話し、神林莉子さんは「今日学んだ『和敬清寂』の心を忘れず、日本文化を大切にしていきたいです」と話してくれました。



▲作法を学ぶ様子

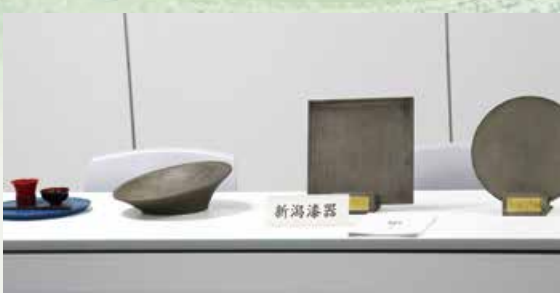


▲お茶を楽しむ様子

中学生が考える新潟漆器の今と未来

11月25日、新潟大学附属新潟中学校の1年生2人が、総合的な学習の時間の一環として、新潟の伝統的工芸品「新潟漆器」について学びました。講師は、新潟漆器製造株式会社の代表取締役・佐藤圭太さんです。

佐藤さんは「新潟漆器はすべて手作業で作られており、原料の漆も高価なため高級品です。そのため、近年は一般向けではなく事業者への販売にシフトしています。大量生産・大量消費の時代ではない今だからこそ、知る人ぞ知るハイブランドを目指します」と話しました。現在、新潟漆器は食器だけでなく、筆記用具や時計などの身の回り品、建材としても使われており、ワークショップを通した海外進出など、新たな挑戦も続けています。



新潟漆器

伝統をつなぐために

話を聞いた小端美和さんは「伝統工芸は後継者不足や需要の低下が課題だと思っていたが、今回のお話で必ずしもそうではないことが分かりました。今後は、伝統工芸のより良いイメージを広めていく方法を探りたいと思います」と感想を述べました。平山綾乃さんは「新潟漆器は飲食店やデザイナーからの依頼が多く、私たちの身近で触れる機会はあまりないと感じました。今後は、新潟漆器の魅力をもっと多くの人に発信できる活動をしていきたいです」と意気込みを語りました。



1/12 冬のカミフル門前市を (月・祝) 今年も開催します！

餅つき体験や振る舞い、カミフルオリジナルメニューが楽しめるこのイベントで、新年のスタートを楽しく迎えましょう。



▲各回約150人分を用意



▲昨年の様子

冬の門前市

回 1月12日(月・祝) 午前11時～午後3時
場 古町神明宮(古町1番町)

毎年恒例！「カミフル餅つき」も開催！

①午前11時～ ②午後2時～
※餅つき券の配布は各回30分前から

問 新潟市上古町商店街振興組合(☎225-0354)

中央区だよりに広告を掲載しませんか

中央区だよりでは、区内に本社や営業所を有する事業者のサービス・商品などの紹介に活用してもらうため、広告掲載を希望する事業者を募集します。

募集する号 令和8年4月～9月の毎月第1・3日曜日号

募集枠数 1号あたり先着6枠 ※各号、原則1事業者1枠 広告サイズ 縦約3.9cm×横約7.6cm

掲載回数 1回の申請につき4回まで ※5回以上の掲載を希望する場合は2回申請する必要があります。

掲載料 掲載回数に応じ、1回あたりの料金が変わります。

所定の用紙に必要事項を記入し明日5日(月)から2月6日(金)までに地域課産業文化振興室へ
※用紙は同室の窓口およびホームページ＝右の二次元コード＝から取得できます。

問 同室(☎223-7035)



中央区公式 Instagram

地域の魅力や活動を発信しています。ぜひフォローしてお出かけの参考にしてください！

新潟市中央区役所【公式】
(@niigatashichuoku)

